

高齢者 認知症の症状がある高齢者のご家族の方へ
おでかけあんしん事業

12月15日(金) 開始 **24時間対応**

区では24時間対応のコールセンターを設置し、「おでかけあんしんシール」を持ち物に貼った徘徊の恐れのある高齢者の早期帰宅につなげます。
【担当課】 高齢者支援課 ☎5654-8299

対象 区内在住65歳以上で、認知症の症状があり、見守りが必要な方(施設に入所している方は除く)



※実際にお渡りするシールには、登録番号とコールセンターの電話番号が記載されています。

登録無料

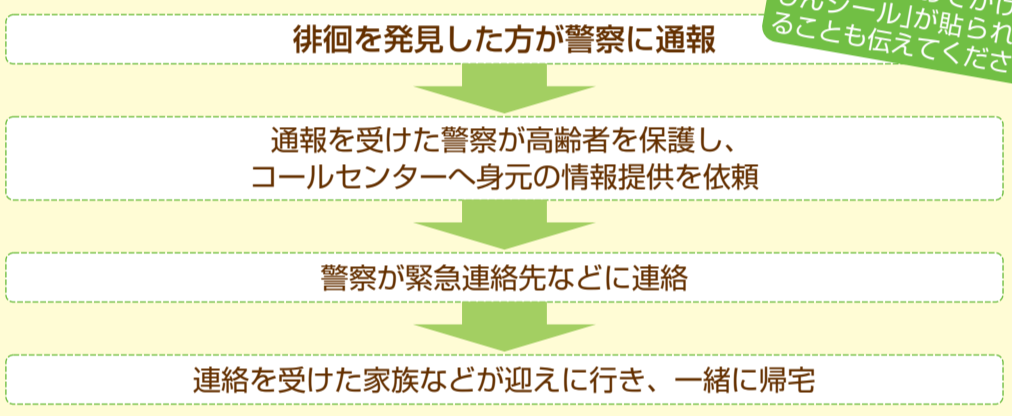
まずは情報の登録を

登録方法

申請書に下記の登録事項を記入していただき、高齢者支援課(区役所2階201番)窓口にて提出すると登録ができます。
 申請書は高齢者支援課窓口で配布する他、区ホームページからも取り出せます。
【登録事項】 対象者本人の住所・氏名・生年月日・性別・電話番号、緊急連絡先(住所・氏名・対象者本人との関係・電話番号)を記入。2人以上の登録が必要)
【登録開始日時】 12月15日(金)午前9時から

- ①登録された情報は**コールセンターに集積**されます。
- ②登録時に、登録番号とコールセンターの電話番号を記載した**「おでかけあんしんシール」を10枚お渡し**します。
- ③「おでかけあんしんシール」を**対象者本人の外出時に身に付ける物に貼り**ましょう。シールは洋服や靴などにも貼ることができます。

高齢者の徘徊を発見した際は警察に通報してください
コールセンターが連携して対応します



通報の際に「おでかけあんしんシール」が貼られていることも伝えてください。

徘徊している高齢者の特徴

- 同じ場所を何度も往復している
 - 立ち止まって周りを見渡して困っている
 - 季節や外出に適さない服装(冬場なのに薄着、パジャマを着ているなど)で歩いている
- このような方を地域で見かけたら声を掛け、どこか探しているのか聞いてみましょう。道に迷っている様子で本人の住所などが分からない場合は近くの警察署に連絡をしましょう。

徘徊を早期発見するために 次の支援も行っています

徘徊高齢者位置探索サービスの補助

徘徊などで道に迷ってしまう高齢者に、GPSなどの電波を受信できる探索機を持っていただき、家族が位置を探索できるサービスを利用する場合に、初期登録費用の一部を補助します。
【補助額】 初期費用の10分の9(限度額13,500円)

高齢者見守りサービスの補助

自宅にセンサーなどの機器を設置し、家族などがパソコンやスマートフォンなどで高齢者の日常生活を見守るサービスを利用する場合に、初期設置費用の一部を補助します。
【補助額】 初期費用の10分の9(限度額13,500円)

申請方法など、詳しくは高齢者支援課(☎5654-8299)までお問い合わせください。

お困りのことがあればお近くの 高齢者総合相談センターにご相談ください

高齢者が元気で自立した生活を送ることができるよう、さまざまなお悩みやご相談をお受けします。まずはお電話ください。

高齢者総合相談センター	所在地	電話番号
水元	水元1-26-20	3826-2419
水元出張相談窓口	南水元1-20-8(いづか集い交流館内)	
新宿	新宿2-16-4	3826-8726
金町	東金町1-36-1-108	3826-5031
高砂	高砂3-27-12	5889-8600
柴又	柴又1-47-7-102	5876-9531
青戸	青戸3-13-19	5629-5719
亀有	亀有4-31-18-105	6240-7630
堀切	堀切2-66-17	3697-7815
お花茶屋	白鳥1-12-20-1階	5671-2471
東四つ木	東四つ木2-27-1	5698-2204
立石	立石6-19-10-1階	6657-6140
奥戸	奥戸3-25-1	5670-5212
新小岩	新小岩1-49-10-1階	5879-9328

【相談時間】 月～金曜日/午前9時～午後7時 土曜日/午前9時～午後5時30分 日曜日、祝日、年末年始は休館。